

有効成分 物理的・化学的性状

商品名：ビゴールドフロアブル
種類：テトラコナゾール・フルオキサストロビン水和剤
有効成分：
テトラコナゾール……………12.0%
フルオキサストロビン……………20.0%
物理的・化学的性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
その他成分の種類及び含有量：
界面活性剤、水 等……………68.0%

安全性（製剤）

人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
急性経口毒性 ラット LD₅₀（♀）300<LD₅₀<2000mg/kg
急性経皮毒性 ラット LD₅₀（♂♀）>2000mg/kg
眼刺激性 軽度の刺激性
皮膚刺激性 刺激性なし
皮膚感作性 感作性なし
水産動植物に対する影響
この登録に係る使用方法では該当ありません。

適用病害および使用方法

2023 年 9 月 6 日現在

作物名	適用病害	希釈倍率	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	総使用回数*
西洋芝 (ベントグラス)	炭疽病	800 倍	0.2L/㎡	発病初期	6 回以内	散布	6 回以内
	葉腐病 (ブラウンパッチ) ピシウム病 赤焼病	2000 倍	0.5L/㎡				
日本芝 (こうらいしば)	カーブラリア葉枯病						
日本芝 西洋芝 (ベントグラス) (ブルーグラス)	フェアリーリング病						
日本芝 西洋芝 (ベントグラス) (ブルーグラス) (ライグラス) (パーミューダグラス)	グラースポット病	800 倍	0.2L/㎡				

作物名	使用目的	希釈倍率	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	総使用回数*
西洋芝 (ベントグラス)	根長および根重の増加	2000倍	0.5L/㎡	生育期	2 回以内	散布	6 回以内

*テトラコナゾール及びフルオキサストロビンを含む農薬の総使用回数

【効果・薬害等の注意】

- ・使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ・使用前に容器をよく振ってください。
- ・根長及び根重の増加を目的として散布する場合、高温期の根が衰退する時期（6～7月）に合わせて使用してください。
- ・本剤に使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関に指導を受けることが望ましいです。

【安全使用上の注意】

- ・誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。使用中に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けてください。
- ・眼に入らないように注意してください（弱い刺激性） 眼に入った場合は直ちに水洗してください。
- ・散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ・桑葉にかからないように注意してください（蚕毒）
- ・公園等で使用する場合は、散布区域に縄囲いや立て札を立て、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に関係者以外は立ち入らせないようにし、小児、人畜等に留意してください。

【保管方法】

- ・直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温な場所に保管してください。ただし、0℃以下になる可能性のある場所は避けて保管してください。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器等は圃場等に放置せず、適切に処理してください。

芝生用殺菌剤

農林水産省登録
第 23861 号

ビゴールド[®]
フロアブル

“ザイレムプロ”テクノロジーにより
有効成分が素早く浸透&拡散！
芝草の主要病害をワイドにガード！

- ◆ブルーグラス、ライグラス、パーミューダグラスの
グラースポット病へ適用拡大
- ◆ブルーグラスのフェアリーリング病へ適用拡大

製品規格：500ml×4 本

®：アリスタ ライフサイエンス株の登録商標です。

販売元

 緑をつくり、育て、守る

株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 8F
TEL.03 (6802) 8571 FAX.03 (6802) 8577 <https://www.rikengreen.co.jp>

札幌 駐在 TEL・FAX:仙台支店にて受付 名古屋支店 TEL.052 (218) 3060 FAX.052 (218) 3061
仙台支店 TEL.022 (222) 9599 FAX.022 (267) 6505 大阪支店 TEL.06 (6871) 1691 FAX.06 (6871) 1811
東京支店 TEL.03 (6802) 8943 FAX.03 (6802) 8953 福岡 駐在 TEL・FAX:大阪支店にて受付
静岡支店 TEL.054 (283) 0691 FAX.054 (291) 4261

製造 アリスタライフサイエンス株式会社 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1
日本橋一丁目三井ビルディング 19 階

(株)理研グリーン・パートナーショップ

販売元

 緑をつくり、育て、守る

株式会社 理研グリーン

ビゴールドフロアブルの特長

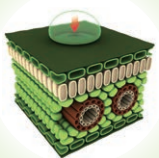
- テトラコナゾールとフルオキサストロピンを有効成分とする殺菌剤です。
- フルオキサストロピンは、ストロビルリン系化合物の中でも速い浸達性（耐雨性）、浸透移行性、広い抗菌スペクトラムを示す成分です。

“ザイレムプロ”テクノロジー

*ザイレム＝植物の木部。水分や養分を茎葉部に供給するための組織である「道管」が存在する。

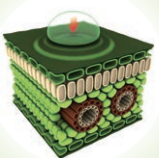
有効成分のひとつであるフルオキサストロピンは、*“ザイレムプロ”テクノロジー（Xylem Pro Technology）にもとづいた特徴的な側鎖及び活性基（ファーマコフォア）を有し、ストロビルリン系化合物の中でも速い浸達性（耐雨性）、浸透移行性、広い抗菌スペクトラムを示す優れた化合物です。

15分後



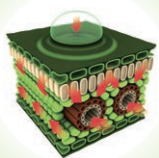
側鎖が葉面のワックス層と反応し、
散布15分後には耐雨性を示す。

6時間後



その後ワックス層より速やかに侵入し、
6時間後には葉の組織内に達する。

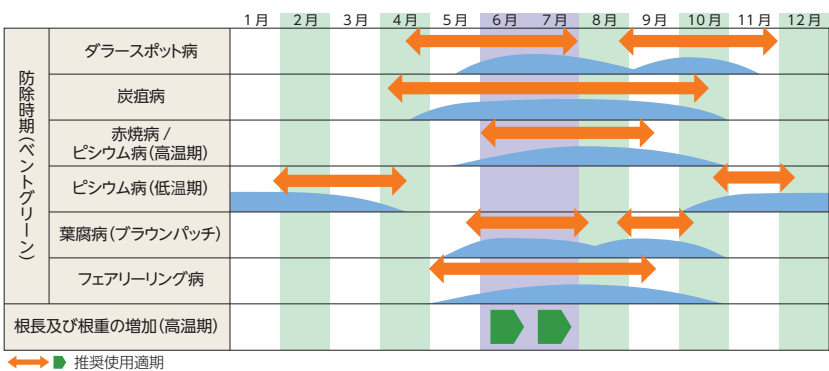
9時間後



組織内に達したフルオキサストロピンは導管へ高率で侵入して9時間後には他の組織へ移行する。

各芝種に高い安全性
年間を通じて使用できます（総使用回数 6 回以内） + 夏場の根長や根重増加
ベントグラスの主要病害に優れた効果

病害の発生消長と防除時期

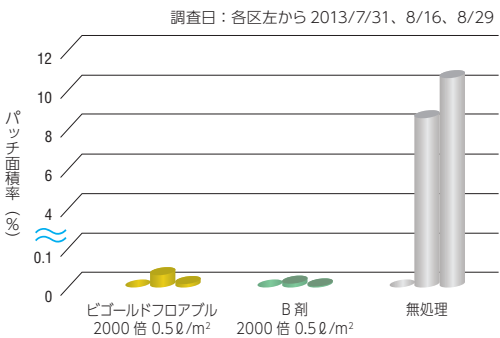


ブルーグラス、ライグラス、
バーミュードグラスのガラススポット病および
ブルーグラスのフェアリーリング病の発生時期は、
ベントグラスの各病害の発生時期に準ずる。

赤焼病

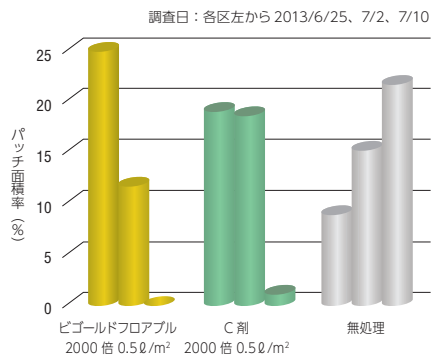


(株)理研グリーン社内試験
試験場所：理研グリーン研究所内グリーン様管理圃場
草種：ベントグラスカラー部分（ペンリンクス）
散布日：2016年7月31日 処理量：本剤2000倍、A剤1667倍 水量0.5ℓ/㎡
接種日：2016年8月1日 発生程度：甚発生



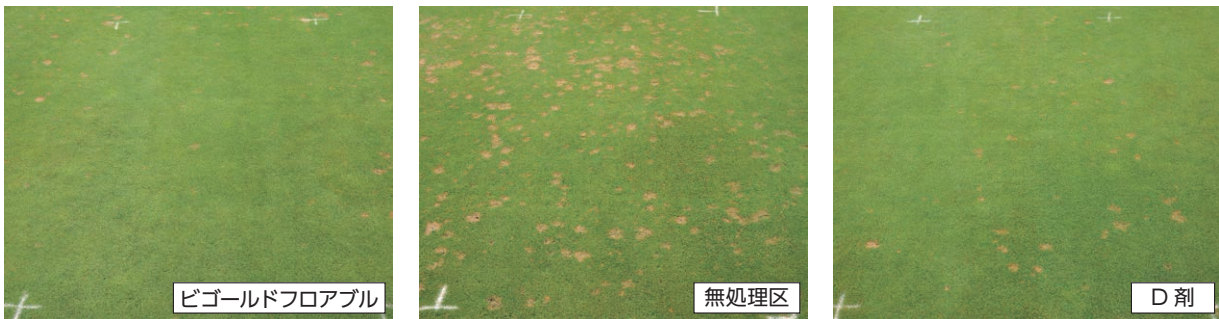
平成25年度 一般財団法人 日本植物防疫協会
実施機関：新中国グリーン研究所
草種：ベントグラス（ペンクロス）
発生程度：少発生
散布日：2013年7月31日、8月16日
試験結果：無処理区に対して高い効果を示し、対照剤と同等の効果が認められた。薬害は認められなかった。

葉腐病（ブラウンパッチ）



平成25年度 一般財団法人 日本植物防疫協会
実施機関：（一財）関西グリーン研究所
草種：ベントグラス（ペンクロス）
発生程度：中～多発生
散布日：2013年6月25日、7月2日
試験結果：無処理区に対して高い効果があり対照剤と比較して効果まっていた。薬害は認められなかった。

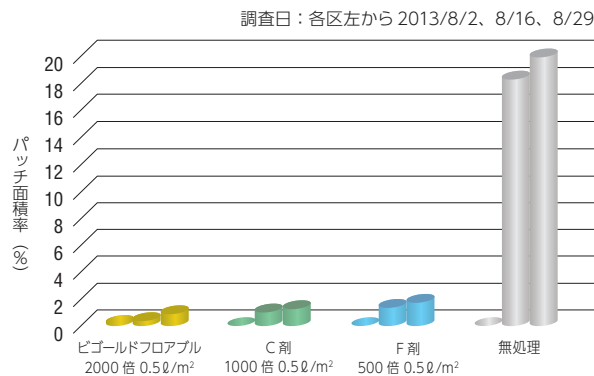
ガラススポット病



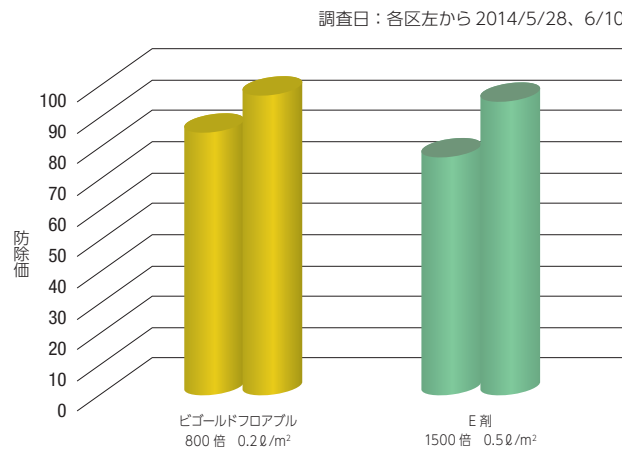
(株)理研グリーン社内試験
試験場所：理研グリーン研究所グリーン様管理圃場
草種：ベントグラス（ペンクロス）
散布日：2017年5月19日
処理量：本剤2000倍 D剤1000倍 0.5ℓ/㎡

調査日：2017年6月26日
試験結果：無処理と比較して高い効果（本剤の発病面積減少率：80.0%）を示し、対照薬剤（減少率44.4%）と比較しても高い効果を示した。薬害は認められなかった。

炭疽病



平成25年度 一般財団法人 日本植物防疫協会
実施機関：新中国グリーン研究所
草種：ベントグラス（ペンクロス）
発生程度：中発生 散布日：2013年8月2日、8月16日
試験結果：無処理区に対して高い効果が認められ、対照剤と比較して効果がまっていた。薬害は認められなかった。



平成26年度 一般財団法人 日本植物防疫協会
実施機関：（一財）関西グリーン研究所
草種：ベントグラス（ペンクロス）
発生程度：中発生 散布日：2014年5月12日、5月28日
試験結果：無処理区に対して高い効果があり対照剤と比較してほぼ同等の効果があつた。薬害は認められなかった。

芝生に対する影響 (倍濃度薬害試験結果)

草種	栽培条件	実施場所	処理日	薬害状況
日本芝（こうらいしば）	グリーン	東京都	6月18日	薬害なし
日本芝（のしば）	ラフ	茨城県	6月24日	薬害なし
ベントグラス	グリーン	兵庫県	5月22日・8月20日	薬害なし
ケンタッキーブルーグラス	ナーセリー	山梨県	6月24日・7月1日	薬害なし
ライグラス	ナーセリー	静岡県	7月22日	薬害なし
バーミュードグラス	ナーセリー	静岡県	7月22日	薬害なし

夏季ベントグラス根長・根重増加効果



(株)理研グリーン社内試験
試験場所：理研グリーン研究所内グリーン様管理圃場
草種：ベントグラス（ペンクロス）
散布日：2019年6月6日、7月8日
試験結果：根長・根重共に、無処理及び対照剤と比較して増加効果が認められた。



試験規模：1区2㎡、3反復
処理量：2000倍
水量：0.5ℓ/㎡
調査日：2019年9月24日（2回目処理78日後）